広報活動 現場見学会 実施報告

たです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました。 ・にて施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・1年報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強になりました。・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。		
アンソー網走テストセンターの工事エリア内 参加者(人数)	報告者(会社名)	株式会社NIPPO
発注者	開催年月日	令和7年7月10日
関催地 北海道網走市 会場 デンソー網走テストセンターの工事エリア内 参加者(人数) 大学生70人、引率教員1人 ・会社紹介・ICT施工の概要説明60分 ・現場見学(質疑応答)60分 ・集合から現場までの移動にて懇談会(往復)120分 ・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白かたです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました。 ・ICT施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工についてしたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICTを選について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強なりました。 ・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見受して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。 ・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	工事名	DENSO網走TC SPD路拡張工事
会場 デンソー網走テストセンターの工事エリア内 大学生70人、引率教員1人 大学生70人、引率教員1人 ・会社紹介・ICT施工の概要説明60分・現場見学(質疑応答)60分・集合から現場までの移動にて懇談会(往復)120分 ・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白がたです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました・ICT施工について技力学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装のにできました。・13次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に入る物強になりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している物強になりました。・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見望して、現々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	発注者	DENSO網走
参加者(人数) 大学生70人、引率教員1人 ・会社紹介・ICT施工の概要説明60分 ・現場見学(質疑応答)60分 ・集合から現場までの移動にて懇談会(往復)120分 ・参加者の感想> ・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白かたです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました・ICT施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強になりました。 ・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に致的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	開催地	北海道網走市
・会社紹介・ICT施工の概要説明60分・現場見学(質疑応答)60分・集合から現場までの移動にて懇談会(往復)120分 〈参加者の感想〉・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白がたです。・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました・ICT施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強になりました。・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	会場	デンソー網走テストセンターの工事エリア内
・現場見学(質疑心答)60分 ・集合から現場までの移動にて懇談会(往復)120分 〈参加者の感想〉 ・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白かたです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました・にて施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、にて施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・アスファルト舗装の歴史を知ることができました。・・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強になりました。・・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にテータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	参加者(人数)	大学生70人、引率教員1人
・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白かたです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとて助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました。にて施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことなかったので、ICT施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心に元々高かったです。更に関心が高まりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係している勉強になりました。・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に対的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩をの当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとている姿に感心させられました。	実施内容	• 現場見学(質疑応答)60分
報道伏況 無1,		・実際の現場を見るのは始めてだったのでとても興味深くて面白かったです。 ・最初に現場見学をする上で必要な知識を教えてもらえたのはとても助かりました。 ・より具体的に舗装工事のイメージを膨らませることができました。・ICT施工については大学の授業で講義を受けたことがあったのでなんとなくは知っていたが、実際に現場で活躍している姿は見たことがなかったので、ICT施工について更に深く知るよい機会となった。・アスファルト舗装のICT化変遷について、昭和初期から現在にかけて詳しいアスファルト舗装の歴史を知ることができました。・3次元点群データを用いた研究を行っているので、ICTへの関心は元々高かったです。更に関心が高まりました。・情報技術の発展と道路業界の作業の効率化は密接に関係していると勉強になりました。・実際にRIEGL VZ-400i 地上型レーザースキャナーでの測量を見学して、我々学生が測量実習で使っている測量機に比べて非常に効率的に測量が可能かつ、瞬時にデータ化もできており、技術の進歩を目の当たりにし、深く感銘を受けました。・社員さん同士の仲が良く見え、しっかりコミュニケーションをとっ
	報道状況	無し







舗装工事見学の様子

